

地域バス交通活性化セミナー in 北陸信越(30.2.23)

長電バス株式会社

代表取締役社長 湯本卓邦

1.バス運転士の現状

(1)バス事業＝労働集約型事業

(2)年齢階層別人員 ()内 28年度全国大二運転免許保有者数=942千人 ~75歳 760千人

20~39歳 13% (59千人=8%) 40~59歳 59% (352=46%)

60~64歳 10% (106=14%) 65~75歳 18% (242=32%)

(3)運転士の労働環境

・循環交替勤務 (一定数の別に定める仕業に基づいて勤務を繰り返す)

・労働時間

1日平均：9時間拘束、実労働時間8時間、3勤1休、5勤2休

乗合バス：最長拘束時間13時間30分（週1回14時間30分）

貸切バス：最長拘束時間16時間（自動車運転士労務改善基準）

毎日の勤務時間が不規則、各人の勤務表を事前に作成

・乗務員数 仕業数×1.33（長野営業所86仕業=115人）

・賃金 3,500千円~5,000千円（基準外含む）

・離職>募集 →増便断念、運転士の休日減少、時間外勤務の増加

(4)大型二種免許

・免許取得要件：普通免許以上所持後3年の経験；21歳以上

・取得費用が高い（30~40万円）

・全額補助→5年以上勤務条件（バス協会からの補助制度あり）

・補助利用の実態 27年～ 11人（内4人退職）

2.長電バスの女性運転士

(1)正社員運転士 12 人 (平均勤続 10.8 年) 28 年全国大二免許所持者(女子) 13,591 人

(2)働きやすい環境作り

- ・ 仕業が 1 日 (主に中・小型バスの運転)
- ・ 女性専用休憩室
- ・ 育児・介護休暇 法令(2 年)以上の期間設定(3 年)

(3)教育体制の充実 (女性の新人運転士でも安心して乗務できる体制)

- ・ 教習専用車の導入、専任指導員 3 名体制
- ・ 小型バスから段階的に大型バスの運転
- ・ 初任運転士教育 (座学 33 時間、実技最低 202 時間)
- ・ 初任運転士フォローアップ教育、全乗務員集合教育、車種変更教育
冬季輸送特別教育、事故惹起者教育、復帰運転士教育
ドライブレコーダーの画像を利用した教育
- ・ 運転士を目指す高卒女子の入社内定 (男子は 29 年入社実績)
21 歳までが 1 日研修、事務研修、運行管理代務研修等々

(4)女性運転士の声

- ・ 仕事を選択した理由
運転が好き、接客サービスが好き、社会に役立つ仕事にやりがい
乗客から感謝される、明るさ・優しさが合う、予約受付から転職

3.免許取得制度の緩和

(1)取得年齢 (普通二輪 16 歳、普通 18 歳、普通二種 21 歳)

(2)経験 (通常 3 年)

以上